

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成18年10月5日(2006.10.5)

【公開番号】特開2004-71568(P2004-71568A)

【公開日】平成16年3月4日(2004.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2004-009

【出願番号】特願2003-286539(P2003-286539)

【国際特許分類】

H 0 1 M 8/02 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 8/02 R

H 0 1 M 8/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月3日(2006.8.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

固体酸化物燃料電池などの燃料電池は発電に関して効率が良く、汚染が少ないという潜在能力を持つことが実証されているが、特に燃料電池構成要素の温度調整における温度管理に関する問題がある。動作温度を維持するためには、燃料とオキシダントの反応によって燃料電池で発生する熱エネルギーを除去するか、又は内部で使用することが必要である。平面燃料電池における冷却流路又は管状燃料電池における冷却管は、スタック温度を規定の限界以下に維持し且つ所定の熱勾配を維持するように廃熱の伝達又は除去を助けるために、通常は空気であるオキシダントを使用する。従来の燃料電池に適用する場合に使用されるそのような冷却流路又は冷却管の場合、流体流路とオキシダントとの間の対流熱伝達係数は低い。従って、当該技術においては、熱伝達特性を改善して燃料電池の冷却条件の改善の問題に対処することが必要である。

【特許文献1】米国特許4 3 9 5 4 6 8号明細書

【特許文献2】米国特許4 8 7 4 6 7 8号明細書

【特許文献3】米国特許5 9 0 6 8 9 8号明細書

【特許文献4】米国特許5 9 3 5 7 2 5号明細書

【特許文献5】米国特許6 0 6 0 1 8 8号明細書

【特許文献6】米国特許6 2 0 2 6 5 0号明細書

【特許文献7】米国特許6 6 5 6 6 2 4号明細書

【特許文献8】米国特許出願公開2 0 0 2 / 0 0 4 8 7 0 0号明細書

【特許文献9】獨国特許1 0 0 2 9 4 6 8号明細書